## 令和3年度から新たに実施する電波資源拡大のための研究開発

## 採択結果一覧表

	技術課題		研究機関
研究開発課題			(下線は代表研究機関)
安全な無線通信サービスのための新世代暗号技術に関する研究開発	ア	5G等のための超高速・大容量 に対応した共通鍵暗号方式技術(高速共通鍵暗号)	株式会社 KDDI 総合研究所、
			国立大学法人神戸大学、
			公立大学法人兵庫県立大学、
			株式会社国際電気通信基礎技術研究所
			国立大学法人横浜国立大学、
	1	5G等のための耐量子計算機暗号の機能付加技術等(耐量子コンピュータセキュリティ技術)	国立大学法人九州大学、株式会社東芝、
			国立大学法人東京大学、
			国立大学法人大阪大学、
			国立研究開発法人情報通信研究機構、
			株式会社国際電気通信基礎技術研究所
無線・光相互変換	ア	テラヘルツ帯 RF 技術	株式会社日立国際電気
による超高周波		光電気相互変換技術	国立大学法人徳島大学、
数带大容量通信	1		国立研究開発法人情報通信研究機構、
技術に関する研			国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学
究開発	ゥ	テラヘルツ波・ミリ波統合ネット	株式会社日立国際電気、
		ワーク技術	学校法人早稲田大学
リアルタイムアプ			国立研究開発法人情報通信研究機構、
リケーションを支	ア	無線リソースの仮想化・動的管	株式会社国際電気通信基礎技術研究所、
える動的制御型		理及び遅延保証技術	株式会社構造計画研究所、
周波数共用技術			公立大学法人大阪大阪府立大学
に関する研究開	1	オンデマンドネットワークスライシ	<u>国立研究開発法人情報通信研究機構</u> 、
発		ング技術	株式会社国際電気通信基礎技術研究所
	ア	高周波数帯における無線システ ム構成技術	株式会社 NTTドコモ、
1000日- 以上の宣			日本電信電話株式会社、
100GHz 以上の高   周波数帯通信デ			日本電気株式会社
「「「「」」   「「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」 「」	1	アンテナー体型フロントエンド IC	日本電気株式会社
究開発		技術	<u> 日주电지까시조끄</u>
	ゥ	高出力送信を可能とする化合物	  富士通株式会社
	,	系半導体技術	<u>ᆸᅩᄱ까소ᅩᄔ</u>

基地局端末間の 協調による動的ネットワーク制御に	ア	高周波数帯 IRS の制御技術	国立大学法人東北大学 株式会社 KDDI 総合研究所、 株式会社ジャパンディスプレイ、 大日本印刷株式会社
関する研究開発	1	高周波数帯中継通信端末の協	株式会社 KDDI 総合研究所、
		調制御技術	国立大学法人新潟大学、富士通株式会社

<sup>※「</sup>アクティブ空間無線リソース制御技術に関する研究開発」については、競合関係が成立しなかったため、再公募を実施している。